

四国工業研究会講演会

四国工業研究会は、産業技術総合研究所(産総研)四国センターの研究業務の充実と研究成果の普及を図り、工業技術の振興および地域産業の発展に貢献することを目的として活動しています。

今回の講演会では、2025年4月から始動した第6期中長期目標に基づく四国センターの今後の活動方針について紹介します。また「ユニバーサルメディカルアクセス」の実現を目指した最新の健康・医療技術の研究開発状況についてもお報告いたします。

日時

2025年7月24日(木) 13:45~

場所

産業技術総合研究所 四国センター
(ハイブリッド開催)

13:45~13:50 開会挨拶 大石 勲 四国センター所長

13:50~14:20 「一緒に走ろう！社会実装へ向けて！！」

～産総研四国センター 第6期の活動について～

産総研 四国センター所長 大石 勲

国立研究開発法人産業技術総合研究所(産総研)は、全国12か所にある研究拠点において多岐にわたる研究開発を実施しており、傘下の株式会社AIST Solutionsと一体となった産総研グループとして、世界最高水準の成果の創出とその社会実装に力を入れています。産総研は2025年4月より、7年間の第6期中長期目標期間をスタートさせました。これまでに引き続き「100歳を健康(けんこう)に生きるための技術開発」を合言葉に、企業の皆さまと共に、研究成果の社会実装に取り組んでまいります。ここでは、第6期における四国センターの活動をご紹介します。

14:20~15:10 「健康・医療の現状と将来

～ユニバーサルメディカルアクセスの実現に向けて～」

産総研 セルフケア実装研究センター 副研究センター長 葭仲 潔

日本が先んじて超高齢化社会となり、100歳まで寿命が延伸していく中、健康寿命を延伸するとともに、質の高い医療をサステナブルな形で提供することは、日本のみならず世界の健康・医療の課題です。我々は「ユニバーサルメディカルアクセス」によるこれらの課題解決を目指しています。ユニバーサルメディカルアクセスとは、誰もが いつでも、どこでも、どんな状況でも不安無く 質の高い医療・介護にアクセスできる、あるいは提供できる究極の医療アクセシビリティの事を指します。本講演では経産省・厚労省で議論された「未来イノベーションWG」をテキストに、健康医療の将来の在り方と、ユニバーサルメディカルアクセス実現のための最新の健康医療技術開発をご紹介します。

15:10~15:15 閉会挨拶 榎田洋二 四国センター所長代理

申込はこちらから

<https://zoom.us/meeting/register/H3cJ05h9SsCfImPNvcZCjQ>

四国センターHP

https://www.aist.go.jp/shikoku/ja/news/event/shikoku_20250621-001.html

